



■はじめに

GAPを実践する際、生産出荷施設の改修や備品購入が必要となる場合があります。県では、出荷調製施設の衛生管理のための改修や農薬保管庫の購入などの費用を支援する事業を用意しています。その他、残留農薬の検査料やGAPのPR資材費などに活用できる補助事業もありますので、必要に応じて検討されてはどうでしょうか。

■トピックス ～GAP関連補助事業の紹介～

GAP農産物拡大事業

ぎふ清流GAP及び国際水準GAP(GLOBAL G.A.P.、ASIA GAP、JGAP、MPS-GAP)の実践や認証取得に必要な取組を支援

【補助対象】①施設改修及び備品購入 ②残留農薬検査及び水質検査等の調査分析
③国際水準GAPの新規取得に必要な審査受審費及び審査員旅費

【補助率】国際水準GAP等の実践や認証を目指す場合 1/2 以内、それ以外 1/3 以内

【上限額】①1,000 千円(1/3 の場合700千円) ②上限なし
③個人 300 千円、団体 800 千円

グッドな農業を目指すGAP推進PR事業

ぎふ清流GAPのPRに必要な資材の経費を支援

【補助対象】①農林産物の包装資材の版代 ②シール作成費
③チラシ、のぼり旗、看板、ポップなどの普及啓発、販売促進資材の作成費

【補助率】1/3以内

【上限額】①個人 100 千円、団体 300 千円 ②個人30千円、団体 100 千円
③300 千円

補助事業の申請に関する相談は、各農林事務所までお問い合わせください。
各事業の詳細は、岐阜県ホームページに掲載の実施要領をご覧ください。

右の「QRコード」もしくは「ぎふ清流 GAP」で検索し、「農業者への支援」メニューから確認できます。



ぎふ清流 GAP 評価制度
(県 HP)

ぎふ清流GAP評価制度の申請は、お早めに！

- 今年度は、例年の倍程度の件数の申請が見込まれています。
- 例年、冬場の農場評価を希望されるケースが多い傾向にあり、冬場の評価日程が混雑することが予想されます。
- 申請期間は、4～12月となっていますので、早めに申請いただくと希望の日程での調整がしやすくなります。



■GAPでの重要な視点(必要書類の整備)

視点	法令や農場のルールとのズレが起こらないように、農場の実態に合わせて必要な書類を整備し、必要に応じて見直す必要があります。
----	--



GAPの取組みでは、多くの書類や記録が必要となりますが、どのような書類を準備すればいいかわからない場合、参考となるものがありますか？

ぎふ清流GAP推進センターでは、ぎふ清流GAP評価制度で必要な書類の様式事例集を作成しております。様式は岐阜県農畜産公社ホームページに掲載予定です。

また、評価項目ごとの遵守基準や考え方も掲載予定ですので、参考にしてください。様式事例集は、そのまま使うのではなく、必ず各農場の実態に合うよう修正してご利用ください。



<事例紹介>リスク評価

GAPの取組みの中で、「リスクの洗い出しが難しい」「管理手順書の作り方が分からない」との意見をよく聞きます。

下記の表は、管理工程ごとに想定されるリスクを洗い出し、各リスクの評価、対策をまとめたリスク評価表の一例です。これを基に農場の実態に合った管理手順書を作成すると整理しやすいので、参考にしてみてください。

リスク評価表(衛生管理)

工程	管理対象 施設・機器	考えられるリスク	分類	リスク評価			リスク低減対策	
				危害の 大きさ	発生 頻度	リスクの 大きさ	管理方法・ルール	備考 (振票名等)
生産 ・ 収穫	水	作物への散水による化学的・微生物的汚染	食品	3	1	低	・地下水の水質検査	・水質検査結果
	栽培容器	病虫害汚染、異物混入	食品	1	1	低	・定期洗浄 ・汚れが取れないものは廃棄	・洗浄記録 ・点検記録
	温度・湿度	収穫量・品質の低下、害虫被害、害菌汚染	食品	2	1	低	・定期点検 ・適切な温度管理、湿度管理	・点検記録 ・管理記録
	電気回路	感電の恐れ	労働	3	1	低	・濡れた手でスイッチを触らない。 ・注意喚起の表示	・掲示物
出荷 ・ 調整	作業着	作業者の衛生管理不良による異物混入	食品	1	1	低	・作業時に不要なものを身に着けない。 ・爪は短く切る。 ・マスク、手袋、帽子を着用する。	・マニュアル ・掲示物 ・点検記録
	手洗場	微生物汚染、害虫侵入	食品	1	1	低	・シンクや排水溝の清掃	・清掃記録
	水	手洗浄水からの化学・微生物汚染	食品	3	1	低	・地下水の水質検査	・水質検査結果

■「ぎふ清流GAP評価制度」に関する情報

Webサイト 検索 [ぎふ清流GAP \(岐阜県公式ホームページ\)](#)
制度の概要(要領・要綱の閲覧)、申請様式等のダウンロード、認証農場の紹介



■「ぎふ清流GAP通信」に関するお問い合わせ

(一社)岐阜県農畜産公社 ぎふ清流GAP推進センター
電話:058-216-1566 FAX:058-216-1567 Eメール:gifu-gap@gifu-notiku.com